

公表

第61回 技能五輪全国大会 課題 1 展開図

シチズン

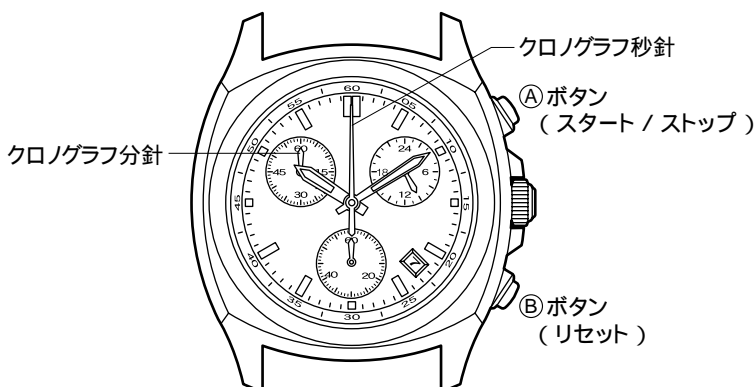
技術解説書

機種番号 **H50**

シチズン時計株式会社

4. クロノグラフの使い方

クロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。60分経過するとクロノグラフ各針は、自動的に12時位置に停止します。



注意

- クロノグラフ計測中は、時計に強い衝撃を加えないでください。クロノグラフ計測中や、60分経過後自動的に停止した場合に、強い衝撃等が加わると、クロノグラフ分針がズレることがあります。その際は(B)ボタンを押し、12時位置にリセットしてからご使用ください。

【クロノグラフ計測】

1. (A) ボタンを押すと、計測がスタートします。
 - (A) ボタンを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
3. (B) ボタンを押すと0秒にリセットされます。



5. クロノグラフ秒針の0位置合わせ (電池交換をした後は)

電池交換後、クロノグラフをリセットした時に、クロノグラフ秒針が0秒位置に戻らない場合や、強い衝撃などでクロノグラフ秒針の位置がずれた場合は、次の手順でクロノグラフ秒針の0位置合わせを行ってください。りゅうずがねじロック式の場合は、ねじをゆるめてから操作を行ってください。充電警告機能作動中 (充電不足で秒針が2秒遅針をする) は、0位置合わせはできません。十分充電し1秒遅針をしていることを確認してから行ってください。



【クロノグラフ秒針0位置合わせ】

1. りゅうずを時刻修正位置にします。
2. (A) ボタンを3秒以上押し続けて離すと、クロノグラフ秒針の0位置修正状態になります。
 - (A) ボタンを押して、クロノグラフ秒針の0位置を合わせてください。
 - (A) ボタンを押すと、押す毎にクロノグラフ秒針が1秒ずつ正転 (時計回り) します。
 - (A) ボタンは、押し続けると、クロノグラフ秒針の早送りができます。

3. 0位置合わせができたなら時刻を合わせ直し、りゅうずを通常位置に戻してください。
4. (B) ボタンを押して、クロノグラフ分針が0位置にリセットされることを確認してください。

§ 9. ムーブメントの分解・組立

分解は①～⑤①の順番で行ってください。
組立は⑤①～①の順番で行ってください。

